

(3) 県負担・補助率の考え方

再犯防止推進法第4条第2項の規定に基づき、再犯の防止等に関し、地域の状況に応じた施策を策定し、及び実施する責務を県が有するため県負担で実施。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	210	委員報償費、講師謝金
旅費	109	委員費用弁償、職員旅費
その他	256	消耗品費、会議費、役務費、使用料
合計	575	

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県再犯防止推進計画（平成30年度策定）

(2) 国・他県の状況

- ・国 「再犯防止推進計画」策定（平成29年12月15日閣議決定）
- ・鳥取県「鳥取県再犯防止推進計画」（平成30年4月策定）

(3) 後年度の財政負担

- ・期限を定めず継続的に実施

(4) 事業主体及びその妥当性

再犯防止対策推進に係る事業は、罪を犯した人の円滑な社会復帰を促し、県民の安全で安心な生活を守るとともに、県全域での明るい社会づくりにつながるものであり、県が事業主体となることは妥当。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

記入しない項目欄は斜線を引いてください。

- 新規要求事業
 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現を図るため、再犯防止に関する施策を盛り込んだ計画を策定し、関係機関と連携して計画を推進する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H29)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
						達成率
① 市町村再犯防止推進計画策定市町村数	0	5	42	42	42	12%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

--

(これまでの取組内容と成果)

<p>令和2年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等） ・ 再犯防止に対する理解を深めるため、市町村職員と保護司、再犯防止支援機関職員を対象に再犯防止推進セミナー及び再犯防止推進研修会を開催した。 <p>【再犯防止推進セミナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 令和3年3月25日（木） ・ 対象者 県民、再犯防止支援機関職員、相談支援機関職員等 ・ 内 容 行政説明（県地域福祉課） 事例発表（株式会社代吉、羽島市サポートセンター） <p>【再犯防止推進研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 令和3年3月2日（火） ・ 対象者 市町村職員、相談支援機関職員等 ・ 内 容 事例発表（土岐市） 講演（朝日大学法学部長 大野正博 氏） <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の進捗管理及び意見交換等を行うため、「岐阜県再犯防止推進協議会」を令和3年2月22日に開催し、計画の推進を図った。
<p>令和3年度</p>	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
<p>令和4年度</p>	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>検挙人員に占める再犯者の割合である「再犯者率」は近年4割近くとなっており、安全で安心して暮らせる社会を構築する上で、犯罪や非行の繰り返しを防ぐ「再犯防止」が大きな課題となっている。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>微増であるものの、事業開始以降、市町村再犯防止推進計画策定市町村は増加しており、今後、更なる普及・啓発に努めることで、策定済市町村数の増加を図る。</p>
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 1	<p>過去の実績に応じた積算とするとともに、研修内容等について、適宜見直しを行っている。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 薬物依存者の再犯率低減が課題。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 犯罪をした人の社会復帰のためには、就労・住居の確保、保健医療・福祉サービスの利用促進など、長期の支援が必要であることから、継続的に実施していく必要がある。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	